

参考資料

日本一のおんせん県おおいた ツーリズム戦略（2022-2024）実績



日本一のおんせん県おおいた  みりよく 味力も満載

【戦略1】 地域素材の磨き上げ

国内誘客総合推進事業

○地域資源活用型観光サービス開発補助金

- ・観光消費を拡大するため、自然、歴史、食など 地域資源を活かした体験型観光コンテンツの開発に取り組む事業者を支援
- ・令和4年度 採択数 5件
例) 里山を活用した体験型キャンプ場
- ・令和5年度 採択数 18件
例) 星空鑑賞の体験ツアー、紅葉ハックラフ
高塚愛宕地蔵尊のライトアップ
- ・令和6年度 採択数 21件
例) ウェルネス滞在パッケージ”七日より”
サップによるアドベンチャークルージング



星空鑑賞の体験ツアー



紅葉ハックラフ



七日より

OPAMを拠点とした観光循環創出事業

○地域文化資源を活用したイベント開催

- ・企画展と連携したツアー等の造成(R4)
ツアー:1件 宿泊パック:3件
- ・別府竹細工組合と連携し、本県を代表する文化資源である「竹工芸」をテーマに、竹と灯りのイベントを開催
- ・ワークショップや作品のライトアップ、音楽イベント等を実施するとともに、臼杵、日田、竹田で開催される竹灯りイベントへの周遊を促した



竹会 (OPAM1Fアトリウム)
R5.10.17~11.4

大分のサイクル魅力発信事業

○サイクルコースの設定

- ・R4~6計27コース設定

○「CyclingOITA」の情報発信

- ・大分県が設置したWEB(HP、Instagram)にて上記サイクルコースやガイド等を紹介

○インフルエンサーを活用した情報発信(R6)

- ・R6.11 日台のサイクル系インフルエンサーを招聘したFAMツアーを実施

○サイクルイベントでのPR(R6)

- ・R6.10 サイクリングしまなみ2024(愛媛)
- ・R7.3 サイクルモード大阪2025 等



R6.11 FAMツアー



サイクルモード大阪での出展

【戦略1】 地域素材の磨き上げ

国内誘客総合推進事業（再掲）

○アドベンチャーツーリズムの推進

- ・大分らしい新たな体験型コンテンツ創出に向け、専門家の伴走支援によるコースの磨き上げ、ファムトリップ、シンポジウムでの紹介、モニターツアー、動画による情報発信、ATガイド育成等を実施

- ・R4年度
ワークショップの開催（計2回）

- ・R5年度
モデルコース3コース設定
佐伯市（SUP体験やサイクリング）
豊後高田市（ロングトレイルやダウンヒルサイクリング）
豊後大野市（トレッキングや座禅体験）

- ・R6年度
ATプロモーション動画の制作・情報発信
R5年度に設定した3つのモデルコースを紹介するPR動画を制作し、国内外に発信。

- ATガイド育成セミナーの開催（計2回）
インバウンド対応可能なガイド育成に向け、座学とフィールドワークを組み合わせた実践的な研修会を実施



豊後高田市のモデルコース



豊後大野市のモデルコース



AT動画のサムネイル



WAFAの開催

ツーリズム推進基盤強化事業

○アウトドアガイド認証制度

- ・R5. 8月に、アウトドア活動の活性化と安心安全な旅の提供のため、アウトドアガイド認証制度を創設
R6年度末時点 ガイド登録者 35名

- ・主な活動
安全講習
フィールドの異なるガイド間の情報交換（ガイドミーティング）
認証制度ロゴマークの決定
アウトドア体験イベントの開催
野外災害救急法の国際資格取得コース(WAFA)の開催



安全講習



ロゴマーク

インバウンド推進事業

○観光コンテンツの高付加価値化

- ・農業や漁業等の体験を通じて文化・自然等に触れるコンテンツの掘り起こしやその商品化に向けた取組を実施
- ・造成したモデルコースのブラッシュアップ（セールスツール整備）
- ・商品化に向けたコンテンツ事業者向け研修
- ・国内ランドオペレーターとコンテンツ提供事業者等との商談会・交流会やエキスカーション



Green & Blue Tourism
Oita セールスツール（冊子）

【戦略1】 地域素材の磨き上げ

阿蘇くじゅう国立公園満喫プロジェクト推進事業

○くじゅうの登山口をつなぐバスの運行

- ・阿蘇くじゅう国立公園の利用者の満足度を向上させるため、ミヤマキリシマ開花時期や紅葉の時期に各登山口を結ぶ周遊バスを運行

○Webサイト「オオイタおそと時間」

- ・県内の豊かな自然環境と魅力あるアウトドア活性化に関する情報発信（アウトドア体験やマリンレジャー安全対策等のWEB記事）
- ・PRイベントの実施
- ・アウトドアガイド認証制度と連携して、制度紹介記事や登録ガイド情報を掲載



祖母・傾・大崩ユネスコエコパーク推進事業

○県境保全及び自然と共生した地域振興

- ・受入環境整備の支援
キャンプ場・林道などの環境整備等を支援
実施エリア：佐伯市、竹田市、豊後大野市
神原溪谷の支障木伐採
地元ガイド向けの野外救急法講座の実施
- ・「DRUM TAO」を活用した情報発信
エコパークエリアでの動画撮影
- ・エコパーク施設整備
県管理の登山道や避難小屋整備



おおいたジオパーク推進事業

○魅力発信及び受け入れ態勢の整備

- ・ジオパークの認知度向上・誘客促進
福岡市内でのPR
イベントでの体験ワークショップ実施
- ・受入体制の整備支援
ジオガイドの養成、教育活動の推進
案内看板の見直しや拠点施設の整備



スペースポート推進事業

○スペースポートを核としたエコシステムの創出

- ・宇宙港実現に向けた取組
法令・技術関係の調査・調整
- ・エコシステム創出への取組
宇宙ビジネス人材育成講座
衛星データ活用セミナー、アイデアソン
中学生向け 模擬衛星作成イベント
高校生向け 英国（Spaceport Cornwall）との教育交流
県外の宇宙ビジネス展示会への出展

RWC2019レガシー継承事業

○レガシー継承に向けた魅力発信

- ・ラグビーの普及・振興
先端技術を活用したラグビー体験会
計10回実施 体験者数1,653人
幼稚園、小学校等へのラグビー体験会
計116回実施 体験者数3,607人
- ・プロチームとの連携
横浜キヤノンイーグルスとの学校訪問
訪問先：西の台小学校、明野中学校
横浜キヤノンイーグルス戦への県民招待
計4試合 招待人数7,758人



ラグビー体験



学校訪問

【戦略2】“おおいた”の魅力向上と効果的な情報発信

デステーションキャンペーン推進事業

- 大分県DC実行委員会総会(R6.2.13)
- 福岡・大分DC実行委員会総会及び共同記者発表(R6.2.19)
 - ・両県知事からDCのイチ推し企画、特別企画などを説明
- 「至福」の「大吉」旅まつり！(R6.3.16 大分駅前)
 - ・大福1,000個配布、おもてなしフラッグワークショップなど
- 【DC期間中の多様な取組】
- オープニングイベント
 - ・博多駅 R6.4.6-7 ※セレモニー 4/6 12:15-13:15
 - ・大分駅 R6.4.6-7 10:00-17:00
 - 団体臨時列車お出迎え、ステージイベント、飲食ブース等
- ガイドブック「福岡・大分Walker」の発行 58万部
- ぐるっと大分満喫バスの旅 R6.4～9
 - ・県内主要駅発着のバスツアーの造成・販売
- OITA CULTURAL EXPO'24の開催 R6.4.1～6.30
- クロージングイベント(おおいた大宴会)R6.6.29～30



オープニングイベント
ツアー来訪者のお出迎え



クロージングイベント
ステージ



OITA CULTURAL EXPO'24

国内誘客総合推進事業（再掲）・国内観光需要回復促進事業

- デジタルマーケティングを活用した情報発信
 - ・大手オンライン旅行会社予約サイトでのランディングページ制作(R4)
 - ・ペルソナを設定し情報発信しつつ、アクセス状況等を定量的に分析・運用し最適化を実施
- ミッドナイトおおいたを活用した誘客促進
 - ・R4年度制作したコンテンツをブラッシュアップし夜の魅力を発信
 - ・ナイトタイムエコミーの消費分析や広告接触者の来訪計測も実施
- 「さ、全力おもてなしだ。」による機運醸成と誘客促進(R5)
 - ・県内全体のおもてなし機運醸成と県外に向けた観光PRをお風呂掃除で表現しテレビ、YouTubeで配信



ミッドナイトおおいたのLP



【戦略2】“おおいた”の魅力向上と効果的な情報発信

おおいたブランド戦略強化事業

○宇宙ノオンセン県オオイタ

プロモーション(第3弾)

- ・PR動画の制作・配信(4本)
- ・SNS(X・Instagram)展開
- ・「宙フェス」ブース出展(11月) など



○Webマガジン「edit Oita」

- ・大分の意外な魅力を伝える記事の配信(4~3月:54本)
- ・読者を対象にしたイベントの開催(8月・東京) など

○PR会社を活用したパブリシティ

- ・大分の旬な話題を紹介するレター等の配信(国内:20本)
- ・メディアツアーの開催(国内・海外:12月)など

広域ツーリズム推進事業

○九州横断(長崎・熊本・大分)連携

- ・3県周遊の旅行商品を造成・販売
(R6 2社で25本催行492名誘客)
- ・関東エリアでのPR
(R6.11.9~10 三井アウトレットパーク木更津)



○せとうちエリアでのプロモーション

- ・マツダスタジアム観光PR(R6.6広島)
- ・まつやま産業まつり観光PR(R6.11愛媛)



○やまなみハイウェイ開通60周年を契機とした観光PR

- ・一斉清掃イベントと連携した誘客事業
- ・ガイドブックの作成 等

やまなみハイウェイ一斉清掃イベント

ツール・ド・九州推進事業

○マイナビ ツール・ド・九州2023,2024

- ・開催に向けての機運醸成
(例)道の駅タイアップスタンプラリー
- ・サイクルスポーツの普及拡大とサイクルツーリズムを通じた地域活性化を図るため九州・山口で連携し開催
- ・第1回大会(2023年10月)
コース:日田市 観客約27,000人
- ・第2回大会(2024年10月)
コース:別府~由布~九重~日田
観客約30,000人



フィニッシュ付近の様子

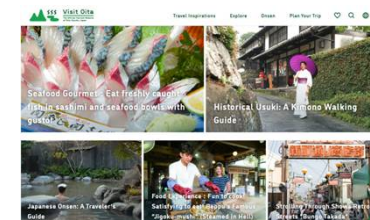


副賞(小鹿田焼)の贈呈

インバウンド推進事業(再掲)

○SNS等を活用した海外への情報発信

- ・多言語ホームページの整理統合・リニューアル(英、繁、簡、韓、タイ)
- ・SNSを活用した情報発信
Facebook(英語)フォロワー5.9万人
Instagram(英語)フォロワー2.4万人
Weibo(中国語)フォロワー21.3万人
Wechat(中国語)フォロワー10.3万人



多言語観光WEBサイト

- ・NAVERブログの活用(韓国語)フォロワー1,500人
- ・アジア圏及び欧米豪向け
観光PR動画とアドベンチャーツーリズムのモデルコース動画を作成

【戦略3】ポストコロナ時代に向けた戦略的な誘客

観光誘客緊急対策事業

○全国旅行支援(新しいおおいた旅割第2弾)

【実施期間】

R4.10.11~R5.10.31

【制度内容】

- ・宿泊割引、地域クーポンの対象を全国に拡大して誘客を促進
- ・宿泊割引 3,000円上限/泊(交通付は5,000円)
- ・地域クーポン 平日2,000円/泊、休日1,000円/泊



国内観光需要回復促進事業(再掲)

○おおいた旅得キャンペーン

【実施期間】

R5.12.1~R6.2.29

【制度内容】

- ・全国旅行支援終了後の反動減対策、更なる観光需要喚起策として実施
- ・地域クーポン(電子のみ) 3,000円/人・泊
 ※対象は6,000円以上の宿泊プラン、もしくは8,000円以上の交通付き旅行プラン(日帰り含む)



国内誘客総合推進事業(再掲)

○九州観光機構素材商談会

- ・東京(R6.8.21、R7.2.26)
- ・大阪(R6.8.22、R7.2.27)
- ・福岡(R6.8.29、R7.3.4)



ツーリズム商談会エクスカーション(佐伯)

○旅行会社等との商談会

- ・ツーリズム商談会
 (R6.10.22~23 大分市 32社50名参加)
- ・おんせん県おおいた観光商談会
 (R7.2.21 大阪 14社25名参加)



○ツーリズムEXPOジャパン(R6.9.26~29名古屋)

- ・中部圏の事業者及び一般来場者へ観光PR ツーリズムEXPOでのPR

インバウンド推進事業(再掲)

○戦略パートナーを活用した誘客対策

- ・各市場に精通した旅行会社等を戦略パートナーとして設置し、年間を通じて現地旅行会社向けのセールスや情報発信等を実施
- ・戦略国・地域 韓国、中国、香港、台湾、タイ、欧州、豪州、米国
- ・主な取組 県単独商談会、旅行会社セミナー、旅行博出展、インフルエンサー招請等



商談会



旅行会社セミナー

【戦略4】 多様化する旅行ニーズに対応する受入環境の整備

観光案内標識・Wi-Fi

○観光案内標識の多言語化

- ・R5年度は広域案内標識46基、F型標識88基を整備



観光案内標識 多言語対応



おんせんおおいたWi-Fi+

○おんせんおおいたWi-Fi導入

- ・外国人旅行者の利便性の向上や県内の観光・交通情報の発信力強化などを目的として導入
- ・R5年度は、22アクセスポイント更新済み

観光案内所連携強化

○観光案内所連絡会

- ・各地域の連携を強化し、観光客に県内周遊を促すため、R2年度から実施



- ・R4年度は全体交流会2回実施、46名が参加した他、県内6ブロックでの交流会を12回実施
- ・R5年度は33名が参加し、福岡・大分DCに向けた各地域のイベント等を共有(R6.2.28)
- ・R6年度は観光協会や観光関連事業者等が計2回で48名が参加し、取組等の意見交換を実施

ツーリズム推進 基盤強化事業

○マーケティング機能強化

- ・人流データ等を用いた来訪者行動分析等を実施し、観光マーケティング会議等を通じ、市町村や観光事業者等に提供

大分空港海上整備事業 アクセス

○ホーバークラフト船舶調達、発着地整備

- ・発着地及びターミナルの整備(R4)
- ・西大分と国東のホーバークラフト発着地に、なだらかに空へと向かって上昇する外観のターミナル完成
- ・就航に向け、ターミナル内覧会の開催や国内外への情報発信を実施



ホーバークラフト1番船Baian



旅客ターミナル 内観(西大分)

九州の東の玄関口としての 拠点化推進事業

○県内外を結ぶ交通ネットワークの充実に 向けた取組

- ・航空会社やフェリー会社と連携を図りながら本県の魅力を発信し、利用促進を図った
- ・R5.6にチェジュ航空が大分ーソウル線に就航し、約4年ぶりに大分空港国際線が再開
- ・大韓航空も運航再開(R6.1~3)
- ・R6.2に新規路線誘致に向け、大分ー台北の双方向チャーター便運航



R5.6に運航を開始したチェジュ航空

MaaS推進事業

○大分空港を起点としたMaaS 推進に係る支援

- ・MaaSアプリ「my route」のサービスを展開
- ・令和6年8月1日に本格運用を開始した「九州MaaS」との連携





宿泊業経営力強化加速化事業

○宿泊業経営力強化加速化事業補助金

・宿泊事業者の人手不足対策や新規顧客開拓を進めるため、DXの導入による業務効率化、ユニバーサルツーリズム対応のため施設整備に取り組む事業者を支援



自動精算機

・R5年度 20件採択(補助額24,680千円)
・R6年度 18件採択(補助額21,264千円)
※うちバリアフリー施設改修2件
(支援例)

自動精算機、客室のバリアフリー化等



客室のバリアフリー化

○外国人材の受入

・別府市旅館ホテル組合連合会とベトナム・ホーチミン市の3大学との、人材確保の協力に関する覚書の締結を支援(R5年10月)。今後、インターンシップ等を活用したベトナムの外国人材受け入れを推進。(R6に5名のインターンシップ生の受入を実施)

・覚書締結大学

- ①ホーチミン市工業大学
- ②ヴァンラン大学
- ③ホーチミン市外国語・情報科学大学



ベトナム大学との覚書締結



学生への旅館ホテルの仕事紹介

○宿泊業の人材確保事業

- ・若い世代の採用に有効なインターンシップの活用等宿泊事業者の人材確保を支援するセミナーや観光系専門学校等とのマッチングを開催
- ・R4年度はデジタルマーケティングやSDGsについて学ぶ研修会を実施、11名が受講
- ・R5～R6年度の実績



人材確保支援セミナー

セミナー(R5) 1/23 参加事業者 9社11名
マッチング(R5) 2/1 参加事業者 18社
参加専門学校 9校
オンラインセミナー(R6) 総視聴回数 250回
マッチング(R6) 1/28、2/12 参加事業者 16社
参加学校 13校



専門学校と事業者のマッチング

おもてなし人材育成事業

○おおいたツーリズム大学

- ・地域資源を生かしたツーリズムの振興やネットワークづくりを通じた地域リーダー育成を目的としてH19年開始
- ・修了生は合計392名
- ・R4年度は16名が受講
- ・R5年度は16名が受講
- ・R6年度は18名が受講し、地域の課題解決に向けて講義や体験、視察等を7月～3月にかけて計10回実施



ワークショップ



県外視察